

公民館まつり 10/27~29



日頃の成果を発揮して



1

市内13カ所の公民館で活動するサークルが集まり、発表や展示を行う「公民館まつり」が、中央公民館で4年ぶりに開催されました。館内の至る所で展示されたのは、俳句や手工芸をはじめとする趣向を凝らした作品の数々。講堂や屋外ステージでは、楽器演奏やダンスなどが披露され、訪れた多くの人たちを楽しませていました。

1 混声合唱サークルによる発表で大勢の観客を魅了
2 軽快なリズムで演奏 3 小泉市長もセレモニーに登壇 4 じっくりと鑑賞



2



3



4

ミニSLの運行 10/14



公園内で列車の旅を

蒸気機関車D51が展示されている栗山公園で「ミニSLの運行」が行われました。3~11月に月1回行われているこの人気イベント。煙突から蒸気を吐きながら走る本格的なミニSLに乗車した子どもたちは、座席から眺める景色に夢中になっている様子でした。日本で初めて鉄道が開通した「鉄道の日」であるこの日は、鉄道グッズの展示や花の苗の配布も行われ、多くの親子連れでにぎわっていました。



油を差して出発の準備

青少年音楽祭 10/18



心に響く演奏を披露

日頃の音楽活動の成果を発表する「青少年音楽祭」が国際文化会館で開催されました。市内の小学校・義務教育学校の児童が合唱や合奏、ミュージカルなどを披露。この日のために一生懸命に練習してきた美しい演奏が披露されると、保護者などの観客が涙ぐむ場面も見られました。各学校の発表が終わるたびに会場からは盛大な拍手が湧き起こりました。



歌詞を手話で表現する場面も

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram

#なりたさんぽ

成田弦まつり 10/14



華やかな音色でまちが染まる



1

弦の音色がまちを包む「成田弦まつり」が成田山新勝寺や表参道などで開催されました。表参道などに設けられた5カ所のステージでは、津軽三味線を中心とした和の演奏が披露されました。夕方に新勝寺大本堂前で行われた「成田山奉納津軽三味線大演奏」は、この祭り一番の見どころ。約200人の奏者が一斉に弦をはじく姿と、美しい三味線の音色で、多くの聴衆を魅了しました。

1 迫力あふれる大演奏 2 歌謡との共演も 3 巧みな指さばきを披露 4 大勢の観客が詰めかける



2



3



4

日韓国際交流サッカー大会 10/21



スポーツを通じて親睦を深める

本市の友好都市である韓国・仁川^{インチョン}広域市中区^{チュング}のチームを迎え「日韓国際交流サッカー大会」が重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場で開催されました。今年で19回目の開催となったこの大会。青年の部と壮年の部に分かれて行われた試合では、それぞれ熱戦が繰り広げられました。試合後の選手たちは、すがすがしい表情で互いの健闘をたたえ合い、スポーツを通じた交流を深めていました。



ロングパスを狙って

ナリタノヒカリ 10/14

駅前がさらに活気づく

成田の夜を盛り上げようと「ナリタノヒカリ」が京成成田駅東口で行われました。今回は、歩道などを有効活用し、新たなにぎわいを生もうと市が行う「なりみちプロジェクト」の実証実験を活用。クラフトビールや焼き芋といった飲食物などの販売が行われたほか、ライトアップされた幻想的な雰囲気の中路上ライブが開催され、行き交う多くの人を楽しませていました。



多くの人でにぎわいをみせる